



者合希 穂
行落

こども定期演奏会、テ
ーマ「赤」開催！
今回のテーマの色「
赤」。赤を連想させる
選曲をしてください。た
指揮者の川瀬賢太郎さ
ん、情熱的な演奏をし
てくださったチエリス
トの上野通明さん。赤
といっても様々な赤が
あります。皆さんは
今回の演奏会でどのよ
うな赤を思い浮かべ
ましたか。

一拍で分
けたり、
一小節で
分けたり
して、束
眼鏡で見えるように小さ
いとところから段々大き
なフレーズにして練習
されるそうです。上野
さんの一音へのこだわ
りをきいて、私も楽器
を演奏するのでもっと
一音一音にこだわりたい
と思いました。



吸を合わせられるので
しょうか。
そもそもなぜ指揮者
という職業ができたの
でしょう。それは合
せるためです。
ですが、川瀬さんは
「合わせる」ことをあ
まり気にしていません。
おっしゃいます。それ
はどういうことなので
しょうか。川瀬さんは
大人教なのだからそれ
る事もある、ずれるこ
とも醍醐味と感じてい
らっしゃるそうです。
ずれることはキズでは
なく、「あじ」だから嬉
しくな
ること
もある
とお
しゃ
います。
指揮者



指揮者はどのように振り分けるの？

指揮者の体の動きを
感じながら
右側の奏者に指
揮をふっている時
左側の奏者はどう
しているのでしょう
か。



は合わせることもが一番
大事だと思っていたの
で川瀬さんの意外な視
点に正直驚きました！

その曲
のおい
しい所
では、
その部
分を奏
でる楽
器にむけて指揮をする
そうです。川瀬さんの
体が向いていない方の
奏者は指揮者の動きで
感じるそうです。
へまとめ・感想
～ 次回のテーマの色は
「黄&金色」です。今
回お聞きした視点で眺
いてみると、また
新たな発見がある
かもしれません。

奏者が平等に
見られるよう
基本的には中
心をむいて指
揮をするそうだが、

